



# Macのライフサイクル: オンボーディングからオフボーディングまで:

## Macライフサイクル管理でMacのROIと効率を向上

Macのライフサイクルを適切に管理すれば、業務の時間とコストを削減できます。エンドユーザの生産性を最大限に高め、Macの再販価値の高さを存分に活かします。ライフサイクル管理を合理化して、業務効率とMacのROIを向上しましょう。

これを効果的に進める方法をご紹介します。

1

### オンボーディング

効率的なゼロタッチオンボーディングにより、導入初日から生産性を発揮できます。



#### Macデバイスの登録

Jamf ProのApple Business 統合による自動デバイス登録で、複数のデバイスの初期設定を簡略化できます。



#### 初期構成の設定

Jamfブループリントやコンプライアンスベンチマークを使用して、ユーザーグループごとに適したポリシー、構成、セキュリティ、コンプライアンスベースラインを設定できます。



#### アプリのインストール

ユーザーグループごとに適したアプリをJamfのApp カタログから割り当て、設定アシスタントの実行中にインストールされるように設定できます。



#### 自動登録の提供

起動時にすべての構成、ポリシー、アプリが読み込まれるため、新規採用者が勤務初日から業務を開始するために必要なものがすべて揃います。

2

### ライフサイクル中の管理

デバイス・アプリ・セキュリティの強固な管理により、安全性の確保とスムーズな運用を両立できます。



#### Self Service+の導入

ユーザはIT部門にサポートを依頼することなく、事前承認済みアプリにアクセスできます。



#### アップデートとパッチ適用の自動化

App インストーラによる自動化で、ヒューマンエラーを防ぐとともに、アップデートやパッチ適用が遅れてデバイスが危険にさらされる事態も回避できます。



#### デバイスの最適化

定期的な監査とレポートの自動化で、デバイスのパフォーマンスを最大限に高められます。



#### コンプライアンスの監視

Jamf Proで、セキュリティとコンプライアンスの監査を実施し、コンプライアンスの維持作業を自動化できます。

3

### 安全なオフボーディング

ビジネスデータを保護し、ネットワークのセキュリティを確保し、未使用のアプリライセンスにかかるコストを削減するためには、適切なオフボーディングが欠かせません。



#### オフボーディングワークフローの自動化

事前設定されたスクリプト、Webブック、スマートグループ、Jamf APIを使用して、アクセス権の取り消し、アカウントの閉鎖、ライセンスの回収を自動化できます。



#### データの安全なワイプ

Jamf Proのロックおよびワイプ機能で、デバイスのすべてのデータが完全に削除されてセキュリティが保たれます。ABM/ASMからも削除できます。



#### デバイスの再割り当てまたは再販

対象のデバイスを新入社員が使用する場合や再販する場合は、ワイプを実行することで、初期状態に戻してオンボーディングできます。